



先生達も走るほど忙しい師走となりました。「忙しい」とは「心を亡くす」と書きますが、最後まで心にゆとりを持って生活し、しっかりと平成23年の締めくくりをしていきたいものです。今回は公開授業、中国高校生訪日を紹介していきます。

*夢風カラー版(PDFファイル)→ <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp/>
*ご意見・ご感想(電子メール)→ yumekaze@toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp



ニュース News

① 公開授業

11月11日、12日の2日間、豊田東高校では今年度2回目の公開授業が行われました。2日間で中学生66名、教員11名、保護者48名のご参加をいただきました。参加者の方からは「授業をする教員も、受ける生徒も、とても熱心で良かったと思う」といった感想を数多く頂きました。これからも、主役である生徒達がより輝く授業展開、そして夢を掴める学校づくりを進めてまいります。多数のご参加ありがとうございました。



② 中国高校生訪日

公開授業と同日、中国の高校生10名が豊田東高校を訪れました。歓迎式典では、訪日団代表生徒が「私は日本のアニメが大好きです」と挨拶し、その主題歌をとても美しい声で歌いました。体育館に響き渡った歌声は、訪日生徒と東高生の距離をグッと縮めた、そんな印象を受けました。訪日生徒は、ホストファミリーの生徒と共に授業や部活動に参加し、日本の高校生活、日本の文化に直に触ることができ、とても勉強になったとの感想を述べていました。東高校のホスト生徒も、「お互いに母国語ではない英語でのコミュニケーションに不安だったので、話が通じたときは凄く嬉しかった」「外交官を目指して勉強中というのを聞いて、自分も夢に向かって頑張るぞと思った」等、とてもいい経験、刺激になったとのことでした。



これから先、中国と日本の友好関係がより促進されていく為にも、今回の交流で直接触れ合った高校生同士の心に根付いた「友情の種」が将来花を咲かせ、そして、更にそこから多くの種がまかれ花となることを期待しています。



部活動の風景 Scenery of Club Activities

弓道部

弓道部は平日の業後と、土曜日を中心に練習しています。週に一度、弓道講師の先生にも来ていただき、射型と的中率の向上のためご指導をいただいています。現在部員は、1年生9人と2年生21人の30人で、和気あいあいと、けれど落ち着いた雰囲気の中で練習しています。今は1年生全員の初段合格と、1月末の新人戦での県大会進出に向けて練習に励んでいます。この2つの目標が必ず達成できるよう頑張りたいです。



演劇部

「東イズム」(豊田東高校演劇部心得)

一. 全員選手

演劇は総合芸術です。役者だけでなく、演出、舞台監督、照明、音響、衣裳・メイクなど、一人ひとりが自分の役割を主体的にこなすことで一つの舞台をつくり上げています。

一. 全力の1時間

高校演劇の上演は1時間です。その1時間のために、36名の部員が約3か月間、全力で準備をします。たとえ数秒の演出効果であっても決して手抜きはしません。

一. 全てを楽しむ

観客のみなさまを楽しませるために、まずは自分たちが楽しんでいます。いい舞台をつくるために意見を戦わせることはありますが、部員どうしの仲はよく、和気あいあいと稽古をしています。演劇の大会はコンクール(競争)ではありませんが、ここ数年はほぼ毎年、愛知県大会に進出し、演技、創作脚本、スタッフワークでさまざまな賞を受賞しています。

